

令和元年度 組織球症委員会活動報告

委員長：森本 哲 委員：浅野 健、古賀 友紀、塩田 曜子、中沢 洋三、八角 高裕

2019年第1回組織球症委員会 議事録

2019年6月16日（日）9時-10時

場所：名古屋医療センター外来管理診療棟4階カンファレンスルーム

出席者：浅野健、古賀友紀、塩田曜子、中沢洋三、森本哲、八角高裕（委員）、工藤寿子、大賀正一（オブザーバー）

#1. Systemic JXG の全国調査の論文化（担当：前田美穂前委員長）

進捗状況：転帰についての up-date がほぼ完了したと報告された。

論文作成は浅野委員にサポートしていただく方針が合意された。

➤Pediatr Blood Cancer 誌に投稿予定

#2. 稀な組織球症の全国調査（担当：浅野 健委員）

進捗状況：4月に学会倫理審査委員会に再審査の提出をしたと報告があった。

➤審査委員会の承認が得られた。

#3. LCH に対する HSCT の調査研究の論文化（担当：工藤寿子前委員）

進捗状況：BMTにrejectされた後、修正して5月にIJHに再投稿したと報告があった。

➤Int J Hematol に受理された。

#4. HLH 診療ガイドラインの作成（担当：森本 哲委員）

CQ案、アルゴリズム案の検討：新生児HLHの注意点について総論のCQに追加することになった。

➤CQ・アルゴリズムが完成し、解説・推奨度の作成が進みつつある。

#5. Histiocyte Society のHLHの国際レジストリーについて（中沢委員より）

一次性HLHが主になる。一次性HLHについては八角委員のところに情報が集まるので、日本免疫不全・自己炎症学会をメインにして八角委員に担当していただく方針が合意された。

#6. 他領域へLCHについての広報（塩田委員より）

LCHについての啓発が、他領域についてまだまだ不足している。他領域の学会の学術集会で教育講演をさせてもらえるように申し入れてはどうか。と提案があった。組織球症委員会として、積極的に働きかけていくことで合意した。

以上

文責：森本 哲